

「丸善撤退」  
代わりのお店を

# 「買いものできないの困ります！」

日本共産党創立98周年  
記念講演会ライブ中継

7月15日(水)

午後6時30分開会

視聴会：西澤議員宅にて



記念講演

日本共産党委員長  
志位和夫

コロナ危機をのりこえ、  
新しい日本と世界を

—— 改定綱領を指針に

日本共産党は7月15日に党創立98周年を迎えます。安倍・自民党政治の下、コロナ危機から見えたものは何か、社会・経済・政治のあり方はどうあるべきか、みなさんとごいっしょに考えます。

★党中央委員会のホームページからも視聴できます。

甲良民報

2020年7月12日 796号

発行責任：日本共産党甲良町議員

連絡：甲良町在士373(西澤)

Tel: 38-4949 Fax: 38-2242

西澤議員談  
署名の手応えは充分に感じた。署名推進母体を立ち

◇ ◇  
今まで丸善さんの存続を模索してきましたが、今回、たくさんの町民からの後押しを受けて、協同組合の理事長さん、商工会会長さんなどと連携しながら、生活圏を守るためにも、代替店など小売店舗の展開が存続できる方向に切り替え、努力したい。要旨。



町長に署名第一次分を提出する丸山光雄さんと西澤議員

署名の第一次提出を受け、野瀬町長はKモール店の前身・せせらぎタウン・アイム」が開設された経過などを説明した上で次のように話しました。

◇ ◇  
上げる間もなく開始したが、町民・関係者・Kモールのお客さんからは切実に「署名大歓迎」の反応が寄せられた。呼びかけに応じて議員3人が賛同し、Kモール店舗の職員さん、周辺の区長

丸善Kモール店がなくなる」と多くの方が心配され、高齢化が進む中、「買いもの難民」が増えるのでは」と署名に賛同が広がっています。6月下旬から始まった「存続を求める請願署名」に第一次提出分として502筆が集められ、野瀬町長に提出しました(6日)。第二次分として20日に集約されます。

短期間で502筆を第一次提出



国民を幸せにしない「主義」 倉田 新

さん、老人会長さんなどが担い手になっていただいている。町の重要なかわり、せせらぎタウン・アイム」が開設された経緯からも町行政の役割は重いものがあると思う。丸山光雄さんが第一次提出に際して、採算度外視で経営はできないのはわかるが、撤退後に町民が抱える不安も大きい。いろいろ工夫して今後の展開を考える必要がある」と話されたように、町民の知恵と力を集め、代替店につなげられるよう力を尽くしたい。

ご意見・ご要望をどうぞ。

☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤 38-4949 丸山 38-3123

©日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤 38-4949」で検索】